

松江警察署速度取締指針

速度取締り指針とは

各警察署による交通事故実態等の分析結果に基づき策定した取締方針のうち速度取締りなど重点的に交通街頭活動を実施する路線や時間帯等を県民の皆様と共有するため、警察署等の単位で明らかにするものです。

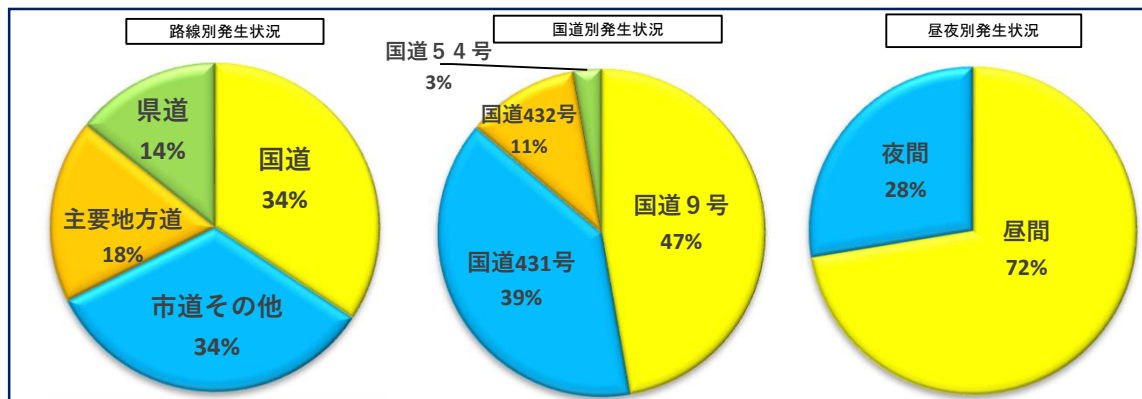
重点路線等における街頭活動の基本

- 速度取締りの実施（定置式、可搬式の活用）
- パトカーや白バイによるレッド走行の実施
- その他、交差点関連違反取締りなど重大な交通事故に直結する違反の取締りを実施

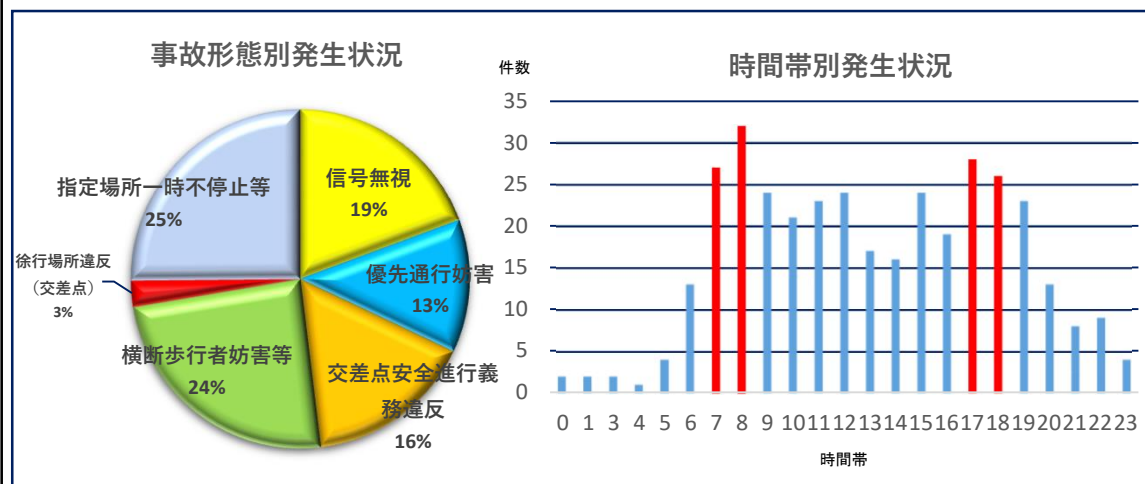
交通事故実態等の分析結果

【過去5年間（令和2年～令和6年）の交通事故発生状況】

速度違反を伴う人身事故が105件発生し、その内34%（36件）が国道（9号47%（17件）、431号39%（14件）、432号11%（4件）、54号3%（1件））で発生しており、発生時間帯は昼間が多く発生しています。



交差点関連違反を伴う人身事故は362件発生し、その内信号無視が19%（70件）、優先通行妨害等が13%（45件）、交差点安全進行が16%（58件）、横断歩行者妨害が24%（88件）、徐行場所違反（交差点）が3%（9件）、指定場所一時不停止等が25%（91件）の発生で、時間帯は午前7～8時台、午後5～6時台に多く発生しています。



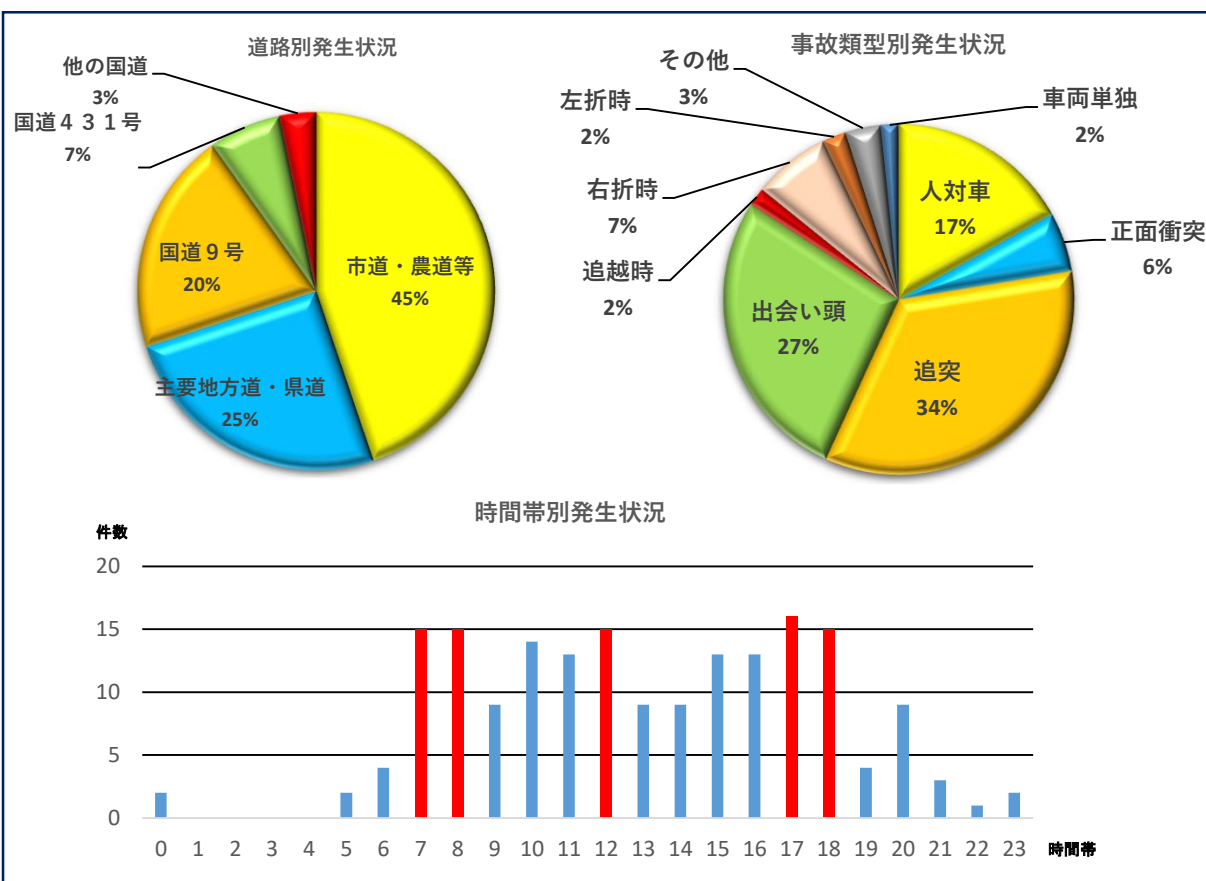
【過去5年間（令和2年～令和6年）の人身事故発生総件数1384件】

○過去5年間の死亡事故発生場所（令和3年～令和7年）



【令和7年の交通事故発生状況（9月30日現在）】

人身事故は183件で前年比-10件、死亡事故は4件で昨年同期と比べ、3件増加しました。



○ 重点路線

No.	路線名	規制速度	重点時間	選定理由
①	国道9号	50・法定	7～19	事故多発
②	国道431号	40・50・法定	7～19	事故多発
③	国道432号	40・50・法定	7～19	事故多発
④	主要地方道玉湯吾妻山線	40・50・法定	7～19	事故多発
⑤	主要地方道松江島根線	40・50・法定	7～19	事故多発
⑥	主要地方道松江鹿島美保関線	40・50・法定	7～19	事故多発
⑦	一般県道本庄福富松江線	40・50・法定	7～19	事故多発



○重点エリア

No.	エリア名等	重点対象違反
①	ゾーン30プラス（学園）	横断歩行者妨害、指定場所一時不停止
②	ゾーン30（南田町・北田町）	横断歩行者妨害、指定場所一時不停止
③	ゾーン30（外中原町）	横断歩行者妨害、指定場所一時不停止
④	ゾーン30（北堀町・殿町）	横断歩行者妨害、指定場所一時不停止
⑤	ゾーン30（西茶町・片原町）	横断歩行者妨害、指定場所一時不停止
⑥	交通事故多発区域（中央小学校付近）	信号無視、横断歩行者妨害、指定場所一時不停止
⑦	ゾーン30プラス（東津田町）	横断歩行者妨害、指定場所一時不停止

※ ゾーン30とは、幹線道路等によって区画された生活道路が集積する市街地の地域において、最高速度30キロ毎時の区域規制や路側帯の拡幅やカラー化を始めとする交通安全対策を実施する区域です。ゾーン30プラスとは、ゾーン30に加え道路管理者により物理的デバイスを設けたエリアです。



指定した路線・区域・交差点・時間帯など以外におきましても、ランダムな取締り等を実施します。

交通事故を防止するため、表記された路線、時間帯以外におきましても、常に安全運転を心掛けていただきますようお願いいたします。